

【第17回】横浜市立永田台小学校

横浜市南区の横浜市立永田台小学校は、周囲を団地に囲まれた高台に建つ、全校児童489名の学校。2010年に横浜市で初となるエコスクールに加盟校となり、ESD(持続可能な開発のための教育)に基づき環境教育に力を入れている。

これは昨年1年間を通してごみ削減をテーマにした環境教育に取り組みました。2011年に横浜市が公表した資料によると、当時、南区は横浜市の中でも1.5倍の燃やごみの排出量が多かった。この削減をテーマにした授業が、ごみ削減のきっかけとなった。

生ごみワーストワン脱出大作戦

「一番悪いのは嫌だ」の声で始動。水が占めている。また一方で、南区の住民一人ひとりが1日に6リットル以上水を消費している。この削減をテーマにした授業が、ごみ削減のきっかけとなった。



授業の様子。学習発表会に向けて紙芝居の練習中。

「一番悪いのは嫌だ」の声で始動。水が占めている。また一方で、南区の住民一人ひとりが1日に6リットル以上水を消費している。この削減をテーマにした授業が、ごみ削減のきっかけとなった。

また学習した内容は、地域の交流センターなどで発表し、集まった地域の人々とともにごみ削減の取り組みを行った。周囲のさまざまな協力によって得られた学習成果を、校内だけでなく地域に還元していった。

太陽光 供給過剰なら発電抑制 固定価格買い取り制度運用を見直し

2015年1月、経済産業省は、再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度について、これまでの運用方法を見直し、供給過剰の際に太陽光の発電を止めやすくするなどの新ルールを定めた。

Table with 3 columns: 電力会社, 接続可能量, 必要案件の申込量. Rows include 北海道電力, 東北電力, 四国電力, 九州電力, 沖縄電力, 北陸電力, 中国電力, and 合計.

2014年12月、環境省、国土交通省、経済産業省、国土航空研究開発機構(JAXA)は、温室効果ガス削減技術開発プログラムから得られたデータの解析結果を発表した。

CO2大都市で高濃度

2014年12月、環境省、国土交通省、経済産業省、国土航空研究開発機構(JAXA)は、温室効果ガス削減技術開発プログラムから得られたデータの解析結果を発表した。

専用衛星「いぶき」が観測

データを利用して、人間が排出したCO2濃度も書き出している。衛星「いぶき」は、温室効果ガス削減技術開発プログラムから得られたデータの解析結果を発表した。

Techno's Thinking

2012年4月に経済産業省による2011年度「エネルギー管理システム」導入促進事業補助金(制度)の申請が採択されたことを受け、日本テクノが採択されたことを受け、2012年夏季号(第29号)でも紹介した。この事業の目的は、中小企業などの高圧小口の電力需要家におけるBEMS(ビルエネルギー管理システム)の導入を促進し、エネルギー使用の効率化および電力需要の抑制を図ること。

売上・生産量の増加でも電力消費量削減を導いたBEMSアグリゲータ事業

この影響をスタックの省エネ活動によって抑えられる業種の違いによる。温浴施設、飲食店、宿泊施設、建設業など、利用客エリアと従業員エリアとの明確な区分が、省エネ活動が効果を上げている。一方、売上増などの増加要因がなかった事業場は529件あった。この削減率は13.2%と向上している。

新たな国立・国定公園誕生

2015年1月、中央環境審議会が3カ所の国立公園の指定について新規指定などを決める答申を出した。新たな指定された国定公園は、薩摩半島の西約30kmの沖合にある「島嶼(しまじま)国立公園」。

日本近海、746カ所で天然ガス資源含有の可能性を新たに確認

2014年12月、経済産業省は日本近海近海、隠岐周辺、上越沖域に相当する海域を調査した。調査した海域は、隠岐周辺、上越沖域に相当する海域を調査した。調査した海域は、隠岐周辺、上越沖域に相当する海域を調査した。

Environmental Information

生物多様性のしくみを解く 第六の大量絶滅期の淵から

Book advertisement for 'ECO Books' series, '生物多様性のしくみを解く' by Miyama Naoko. Includes a photo of the book cover and a small illustration of a tree.

Large advertisement for DAIKIN FIVE STAR ZEAS air conditioning units. Features a large image of the unit, a bar chart comparing energy consumption (100 vs 35 kWh/year), and a pie chart showing energy usage breakdown (Air conditioning 48%, Lighting 24%, etc.).

電力を支え続ける企業の軌跡

本紙を発行する日本テクノの設立は1995年4月。今年で20年、「電力を支える」社会的使命に全力を傾けてきた。創業時の省エネ関連事業、規制の壁を乗り越えた電気保安管理サービス、いち早く「見える化」を取り入れた省エネ食材、発電所を建設し確実な安定供給を図る電力小売り事業……いずれも「電力を支える道」から逸れてはいない。節目の年の特別企画として、その20年のあゆみを振り返っていく。



周年記念 特別企画

- 2015 エイワンシステム(個人事業)創業
- 1993 有限会社テクノシステム設立
- 1995 日本テクノ株式会社設立
- 1996 高圧電気設備24時間監視装置「ESシステム」を開発・販売開始【写真①】
- 1997 テクノ電気設備保証サービス開始
- 2000 特別高圧(200V²以上)需要家への電力小売り自由化
- 2002 高圧需要家がテナント制に移行
- 2003 高圧電気設備24時間監視装置付きテナント監視装置「EWSシステムDNA」開発販売開始
- 2003 日経ビジネス「怪文書で守る既得権益の罠」を掲載
- 2003 「電気保安外部委託承認制度」開始
- 2004 日本テクノ事件 東京地裁にて全面勝訴
- 2005 電気保安法人として電気保安管理業務に民間参入
- 2005 日本テクノ事件 東京高裁にて全面勝訴
- 2005 高圧需要家への電力小売り自由化
- 2005 「日本テクノ協会の「日電協」所属の電気主任技術者と業務提携
- 2006 広報紙「環境市場新聞」の発行
- 2006 ISO14001認証取得
- 2006 自社ビル(相模原)に太陽光発電設備を導入し「フューラーパワール」と改称【写真②】
- 2007 特定規模電気事業者(PPS 新電力)の事業開始届出
- 2007 電力自動検針システム「ECO-TENANT」開発・販売開始
- 2008 日本卸電力取引所(JEPX)へ会員登録環境指向型多機能モニター付きデマンド開閉器「SMARTMETER ERIA」開発・販売開始【写真③】
- 2008 JEPXで電力卸売取引を開始
- 2009 電力小売り事業開始(東京電力管内)
- 2009 「SMARTMETER(スマートメーター)」の商標登録取得
- 2010 国内クレジットとしてソーラーパワール6.0のCO2を認証
- 2010 NHK総合「経済ワイドビジョン」出演
- 2010 省エネの達人「企業編」放送開始
- 2010 電力小売りエリアを拡大(東北・九州)
- 2010 株式会社ファーストエスコの発電子会社・株式会社ファーストエスコパワーソリューションズを買収
- 2011 株式会社ファーストエスコの第三者割当増資を引き受け同社筆頭株主となる
- 2011 東日本大震災被災地復興活動および復興支援を開始
- 2011 「SMARTCLOCK」を開発・販売開始(特許取得)【写真④】
- 2011 新本社移転(全事業本部機能を集約(新宿センタービル51階))
- 2011 日経スペシャル「コトアの夜明け」出演
- 2011 自社発電所「日本テクノ袖ヶ浦グリーンパーク」建設を発表
- 2012 経済産業省「平成23年度エネルギー管理システム導入促進事業費補助金」でEMSアクリゲータに採択される
- 2012 「上手な電気の使用」機能特許取得
- 2012 11万²級天然ガスエンジン発電所「日本テクノ袖ヶ浦グリーンパーク」営業運転開始【写真⑤】
- 2012 河村隆一さん【写真⑥】イメージキャラクターに就任
- 2013 100%出資子会社日本テクノパワー株式会社による「いばらき太陽光発電所(2メガワット)」完成【写真⑦】
- 2013 日本経済団体連合会入会
- 2013 100%出資子会社日本テクノエンジニアリング株式会社設立
- 2013 2カ所目の11万²級天然ガスエンジン発電所「日本テクノ上越グリーンパーク」建設を決定【写真⑧】
- 2013 河村隆一さん作詞作曲による日本テクノ社歌「届けよう君と」完成
- 2014 電力小売り全面自由化を柱とした改正電気事業法が成立
- 2014 北陸・四国を加えた全国9エリアでの電力供給体制確立
- 2015 設立20周年

環境市場新聞は創刊10周年

本紙「環境市場新聞」は、2005年7月に創刊した。以来、年4回の季刊発行を続けてきた。今年、母体設立20周年の今年、創刊10周年を迎えた。創刊の2005年は、高

2005年夏季に発行した「環境市場新聞」第1号。当初は全4面の構成で、第2号で全6面に、現在の8面構成になったのは、第3号から。第1号には馬本社長の寄稿文や電力市場の動向、京都議定書関連の記事などを掲載していた。

本紙「環境市場新聞」は、2005年7月に創刊した。以来、年4回の季刊発行を続けてきた。今年、母体設立20周年の今年、創刊10周年を迎えた。創刊の2005年は、高

2005年夏季に発行した「環境市場新聞」第1号。当初は全4面の構成で、第2号で全6面に、現在の8面構成になったのは、第3号から。第1号には馬本社長の寄稿文や電力市場の動向、京都議定書関連の記事などを掲載していた。

20年の軌跡のその先へ

基礎づくりの時代が明けた2011年には新本社に移転し、全事業本部機能を集約した。この年の主な出来事には、「SMARTCLOCK」の開発・販売開始【写真④】がある。

新本社移転の翌年には11万²級の発電所「日本テクノ袖ヶ浦グリーンパーク」【写真⑤】が営業運転を開始した。環境産業省のBEMSアクリゲータにも採択され、アーティストの河村隆一さん【写真⑥】がイメージキャラクターに就任した年でもあった。

新たな発電施設は次の2013年にも完成する。100%出資子会社「日本テクノパワー株式会社」による「いばらき太陽光発電所」【写真⑦】である。日本経済団体連合会(経団連)へ入会し、省エネ設備改善を奨励する日本テクノエンジニアリング株式会社【写真⑧】による社歌「届けよう君と」が完成したのもこの年だった。

電力を支える事業を断続なく展開し続けた2014年。保安管理と省エネ支援サービスを合わせた総顧客数は約4万9000件に達し、電力小売り事業は全国9エリアで電力供給体制を確立。その顧客数は1万件目前の9000件となった。そして設立20周年の今年。これまで以上に電力へ全力を傾け、軌跡を輝かしながら、より大きな未来へ進んでいく。

省エネの達人

省エネの達人「企業編」ついに地上波に登場!!

毎週水曜日BS JAPANで放送中の省エネの達人「企業編」のスペシャル番組を放送します。

放送局：テレビ東京
放送日：4月29日(水・祝日)放送予定

詳細は決まり次第、WEBサイト等でお知らせしますので、お楽しみに!

バックナンバー▶動画配信中 省エネの達人 検索

<http://eco-tatsujin.jp>

1st ANNIVERSARY PRESENT CAMPAIGN

Eco News Web Magazine

環境市場新聞 WEB

図書カードが当たるよ!

<http://econews.jp/>

エコニュースサイト1周年と日本テクノ20周年を記念して、テクノクイズを実施中!ご参加頂いた方の中から抽選で20名様に図書カード1,000円分をプレゼント!応募方法など詳しくはWEBサイトをご覧ください。

日本テクノ エコニュース 検索

電気料金自動検針システム ECO-TENANT

テナントビルオーナーさま向け

電気の子メーター交換は お済みですか?

子メーターの有効期限が切れている

交換が必要です

テナントさまに気をつけている

自動検針システムで解決

電気料金計算・収納業務が面倒

日本テクノが代行します

期間ごとに検索・比較閲覧が可能

営業時間外の残業も一目瞭然

テナント閲覧サービス

日本テクノ エコテナント www.eco-tenant.jp ☎0120-308-498 受付 9:30~17:00(土・日・祝日を除く)

東京・足立◎テナントビル

エコテナントユーザーレポート

東武スカイツリーラインの駅から徒歩3分の場所にあり、外装が白く清潔感のあるビル。ここでは2年ほど前、キューブの保安サービスを前任の技術者から日本テクノに切り替え、同時に電気料金の収納業務を代行するエコテナントを導入した。

「以前は、電気料金についての疑問を、テナントさんが事あるごとに尋ねてきました。それがこのサービスを入れてから、びたりとなくなりました」と話すのは、ビルの共同オーナーの一人、3階建てビルの2階で営業する喫茶店の経営者でもあり、ビル管理の業務も行っている。

このビルは1階に4つの飲食店、2階は自営の店と自宅、3階をオフィス用に賃貸するテナントビルだ。一般にテナントビルの電気代はビル全体の料金を、オーナーが電力会社に一括で支払う。各テナントの電気代はオーナーが子メーターの数値などから割り振



明確な料金体系にテナント入居者も納得

先々を考えても任せられるサービスに安心



り、個別に請求する。このビルでは以前、子メーターの検針とそれをもとにした各テナントの電気料金算出まで、前任の技術者に依頼していた。オーナーが、技術者の出した金額をそのままそれぞれに請求するという流れだ。

「ところが、その計算が違っていたり、目視確認なのでメーターを読み間違えるといったことが何度あったんです。当然、テナントさんから指摘が来る。しかしオーナーは、細かなメーターの検針値や料金の計算方法などはわからない。尋ねてきたテナントに説明してあげたため、技術者を何度も呼んでいた。そんなとき日本テクノからエコテナントの提案を受けた。個別に請求する。このビルの自動検針機に変わる。目視で読み取る心配はなく、システムから出される計算方法も明確で、1戸単位まで算出の根拠が示される。説明を聞いて、こちらの要望通りのサービスだと思えましたね。それで導入を決めました」。

導入後は顔を悩ませていた仕事から解放され、安心したというオーナー。最近電気料金受託するビル管理業務を受託する不動産の新サービスがあるとの噂を聞いた。日本テクノさんのサービスを合わせれば、ビル管理業務はほとんど任せられる。先々を考えても不安がなくなり、とオーナーは話してくれた。

茨城県常総市◎奥本建設工業株式会社 茨城工場

省エネ設備導入事例

茨城県常総市にある奥本建設工業株式会社の茨城工場は、ビルやマンション、学校など鉄骨建造物の設計・加工を行う事業場。同社がこれまで電気の見え方をシステム(SMART METER EREER)や太陽光発電を導入するなどの積極的な省エネ活動を進めてきた。そして2015年1月、消費電力の大きい工場内の水銀灯を、日本テクノが提案するLED照明に切り替えた。

「LED化は数年前から検討していましたが、導入費用が高くなかなか決断できなかった。そんなとき日本テクノさんの提案があり、費用も内容も納得のいくものになっていて、と知り採用したんです」と代表取締役専務の奥本洋行さんは話す。工場は6000平方メートル、水銀灯は10000個。LEDに交換するだけで長年の課題だったのだ。今回導入したLEDは株式会社 ティーネットジャパン製の「ネオ・ピナス」シリーズ。工場や倉庫など高天井の水銀灯代替用LEDで、高品質な日本製でありながら3年以内で償却可能な経済性があった。一般の700Wの水銀灯と比較して消費電力は約80%削減でき、製品寿命も5倍になる。このLEDを、工場と外灯の計約100灯設置すると、年間約300万円の削減(使用3000時間、1灯18時間/日で試算)になる。加えて、デマンド値の低減で基本料金のコストダウンも期待できる。

LED導入後、EIRI モニターで電気の使用状況を確認した奥本さんは「アラフの山が全体的に小さくなり、削減できていることがわかります」と効果を感じている。



水銀灯の代替もLEDの時代

使用電力料金だけで年間約300万円の削減、加えて基本料金も

導入のメリットは経費削減だけではない。LEDは性能面でも優れる。LEDと違い水銀灯は電源を入れてから明るくなるまでに時間がかかる。それがLEDでは、スイッチが入った瞬間から明るくなる。これが工場や倉庫など、作業効率や安全面も改善された。従業員も、明るくなった図面がよ見え、と喜んで「います」と奥本さん。

今回、工場とあわせて事務所の蛍光灯約120灯もLEDに交換した。この大掛かりな改修も、作業は休日の2日間済み、業務に支障を出さず完了できた。急速に進むLED化。特に水銀灯の代替は、コスト・性能ともに大きなメリットがあることを教えてくれた。

従来の700W水銀灯とLED(ネオ・ピナス700)の比較

	水銀灯	LED	効果
平均照度 (lx)	436	428	同等
消費電力 (W)	730	148	約80%削減
CO2排出量 (kg)	1013	205	
定格寿命 (時間)	12,000	60,000	5倍



天井に水銀灯代替用LEDを設置した茨城工場。

report — on the Eco Spot

環境モデル都市
二酸化炭素(CO2)排出を抑えた「低炭素社会」の実現に向けて、温室効果ガスの大幅削減などへの取り組みを行うモデル都市。2014年3月に新たに3都市が加わり、現在23の自治体が政府より選定されている。

区では2007年に「千代田区地球温暖化対策条例」を制定した。この条例では1990年比で2020年までにCO2排出量を25%削減する中期対策目標を掲げ、活動を進めてきた。その取り組みが評価され、2009年1月には

環境モデル都市 探訪

最終回
約17万人の人口、約82万人にまで達する人口構造。区内の通過人口は約300万人。

首都・東京の中心にあり、立法、行政、司法の主要機関が集まる東京都千代田区。区の中央に位置する緑豊かな皇居、世界的なビジネス街の東京駅周辺、各国から観光客が訪れる秋葉原など多様な景観を持つ。夜は約4万7000人の人、昼間は約17万人の82万人にまで達する人口構造。区内の通過人口は約300万人。

東京都千代田区

目指すは「経済と環境が調和したまち」



空から見た千代田区。中央には緑豊かな皇居がある(上)。グリーンストック作戦報告会の様子(下)。

国から、東京都で初となる環境モデル都市に選定される。2014年に策定した千代田区環境モデル都市第3期行動計画では、「高水準な建物のエネルギー対策」(グリーンストック)が開始された。その一環として、2009年度からすでにグリーンストック作戦が開始していた。「グリーンストック」とは区内の既存建築物を「ストック」(その省エネ化を「グリーン化」と表す)と千代田区独自の造語。この作戦ではまず区内の建築物に対し、東京都

よる中小事業者向け省エネ診断を活用し、次にその診断結果に基づいて対策メニューの作成、さらにメニューに対応した助成までを提供している。毎年度末には、中小ビルテナントオーナーや事業者を対象とした報告会も開かれ、作戦の成果報告や新規省エネ診断のサポートなどが行われる。この助成制度を活用した2014年度のCO2排出削減量は426ト(2015年2月現在)になった。また6月に現在、中小ビルテナント向け省エネ診断を積極的に活動している。千代田区が積極的に活動を進める背景の一つは、地域内ではエネルギー生産が難しく、地方へ依存している現状がある。つべねないなら徹底的な効率化、省エネ化を追求したい。その思いが千代田区の原動力になっている。

千代田区が掲げる将来像は「経済と環境が調和したまち」。これまでのような取り組みをさらに深化させてCO2排出量を削減を進めていき、区内でも導入可能な地中熱などの未利用エネルギーの活用といった手法を加え、究極的には「CO2排出ゼロのまち」を目指していく。

環境都市探訪! この千代田区の記事全文は、ウェブサイト「ニッポン環境都市探訪」でも閲覧可能。そのほか紙面では紹介しきれなかった写真やトピックも掲載。千代田区以外の全国の環境都市情報も多数紹介している。<http://econews.jp/city/>



世界に広がる「住まい」の環境配慮

「良い住まい、良い暮らしにつながる絆を、世界に広げよう」という使命を掲げ、家・棟の環境配慮型建材をライオンツップの株式会社 LIXIL (リクシル) が、窓・外壁などの外まわりの部材をはじめ、居室では断熱効果を高め、温度差が少なく、からだにも優しい室内環境を提供する。トイレ、バスルーム、キッチンなどの水まわりでは、水勢や構造を最適化する省エネ水につなげるという「省エネリフォーム」を提案しており、事業活動の場は日本にとどまらず、いまや世界へと広がっている。

国内の住宅をはじめとした民生部門のエネルギー消費量は増え続けている。そして、断熱性能が低く旧来型の設備が使われる住宅が多々存在している。それに加え、東日本大震災以降はエネルギーそのものが社会的関心を集めるようになった。そんな社会背景の変化に伴い、LIXILの環境活動も転換点を迎えた。事業活動におけるCO2排出量の削減という観点から、エネルギーそのものを削減することに考え方を転換し

Eco Story
環境活動を推進する企業の物語
第10話 株式会社 LIXIL

「これは、原材料の調達から消費者による製品の使用・廃棄といった間接的に影響のある場面まで含めたライフサイクル全体が及ぼす膨大なエネルギー消費量の削減を、重要課題として捉え直したからだった。

これに基づいてLIXILは、省エネかつ低コストで快適な住まいを実現するため、躯体や開口部の高断熱化を第一に考えた。そして生まれたのが「パッシブファースト」という思想。住宅の性能を設備機器だけに頼るのではなく、断熱・気密・通風・採光・日射遮蔽という自然環境を考慮した建築物全体が持つ基本性能を優先する考え。設備機器を含む住居全体と自然とが共存できる提案である。高断熱化とともに、節水・節湯機能を高めた製品や太陽光発電などにより、消費エネルギーを大きく減らす。目指すは「一枚あたりの一次エネルギー消費量を削減」「ネット・ゼロ」製品の開発だ。

「今後は、省エネや耐震化、高齢化社会への対応によって、住宅のリフォーム需要が増えていると考えます。LIXILは社会課題解決につながる幅広い視点で商品を開発していくとともに、適切なサプライチェーンを編成し、地域や社会の一員としてステークホルダーとの相互理解を深めながら事業活動を行っていきます」(CSR推進グループリーダー・小野聡志さん)

環境配慮の思想を長期的で持続可能なものにするには、本業との密接な関係づくりが必要不可欠。いくつもの住宅設備メーカーが統合されたLIXILが担う役割は、商品単位にとどまらない。同社はその影響力をしっかりと認識しながら、そこに存在するさまざまな姿勢を表明し、住生活産業における真のグローバルリーダーとなるべく、歩みを進めていく。

地球に優しく窓からの熱を遮断
紫外線・赤外線反射吸収コーティング剤

遮熱塗装

紫外線カット 99%
近赤外線カット 50%

弊社沖繩オフィスでも施工実験しました!

空調温度を高く設定しても変わらず快適!
窓際の暑さが和らぎました!

お問い合わせ: 日本テクノエンジニア株式会社 環境ソリューション部 TEL:03-5909-1132

0800-080-9999 Free Call 受付 9:30 ~ 17:00 (土・日・祝日を除く)

Panasonic オススメのLED

一体型LEDベースライト iDシリーズ 照明リニューアルのおすすめ

従来の蛍光灯 2本タイプ → 一体型LEDベースライト 1本タイプ

下方向けじゃない、全体的に明かりが広がるから、オフィスが明るく美しい空間に

器具の厚みを30%ダウン
●薄型で天井も高く見える!

すべて新品 ※2
●灯具もソケットも交換で安心・安全!

消費電力を抑えて省エネ
●お求めやすい低価格!

工事費込み!! 初期投資0円!!

特価でのご提案 月額190円!! (税込)
(2灯用の場合: LED1本95円相当)

お問い合わせ: 日本テクノエンジニア株式会社 環境ソリューション部 TEL:03-5909-1132

0800-080-9999 Free Call 受付 9:30 ~ 17:00 (土・日・祝日を除く)

日本全国、いつでもどこでも 忍法省エネの術!!

忍法 電力お知らせ!!

ERIAは音とエコっちの表情で電気の使いすぎをお知らせ。省エネ行動のタイミングがわかります。

忍法 電力監視!!

電気の使用状況を過去にさかのぼって細かく確認! 目標数値の設定もできます!

忍法 24時間管理!!

日本テクノは電気設備の保安管理を24時間体制でご提供。いつでも安心してお任せください!

忍法 みんなで共有!!

SMART CLOCKは光と音で電気の使いすぎをお知らせ! 工場や店舗など広い場所でもみんなで使用状況を共有できます。

忍法 すぐに対応!!

24時間保安管理だから、突然の電気事故にも迅速に対応。お客様のもとにすぐに駆け付けます。

忍法 合わせ技!!

ERIAとSMART CLOCKを両方使うことでさらに省エネ効果UP!!

日本テクノは全国各地で、電気の「見える化」による、省エネサポートサービスを展開しております。SMARTMETER ERIAとSMART CLOCKで、常に電気の使用状況を把握し、お客様からのSOSにもスピーディーに対応! 忍者の術のごとく、さまざまな機能とサポート体制で、いつでもどこでも、皆様の省エネ活動をお助けします。

- 北海道支店 札幌営業所 苫小牧営業所
- 東北支店 盛岡営業所 仙台営業所 郡山営業所 上信越支店 新潟営業所 高崎営業所 栃木支店 宇都宮営業所
- 小山営業所 茨城支店 水戸営業所 つくば営業所 熊谷支店 熊谷営業所 西埼玉営業所 さいたま支店 さいたま第一営業所 さいたま第二営業所 さいたま第三営業所
- 千葉支店 柏営業所 千葉第一営業所 千葉第二営業所 首都圏第一支店 第一係 第二係 第三係 首都圏第二支店 第一係 第二係 第三係
- 圏央支店 立川営業所 相模原営業所 神奈川支店 横浜第一営業所 横浜第二営業所 藤沢営業所 横須賀営業所 甲信越支店 長野営業所 松本営業所 甲府営業所
- 静岡支店 沼津営業所 静岡営業所 浜松営業所 愛知支店 名古屋第一営業所 名古屋第二営業所 岡崎営業所 東海支店 岐阜営業所 三重営業所
- 京滋北陸支店 金沢営業所 滋賀営業所 京都営業所 関西支店 大阪第一営業所 大阪第二営業所 堺営業所 近畿支店 神戸第一営業所 神戸第二営業所 姫路営業所
- 山陽支店 岡山営業所 広島営業所 中国支店 島根営業所 山口営業所 四国支店 高松営業所 松山営業所 九州支店 北九州営業所 福岡第一営業所
- 福岡第二営業所 長崎営業所 南九州支店 大分営業所 熊本営業所 鹿児島営業所 沖縄支店 沖縄営業所
- サービスセンター 旭川サービスセンター 函館サービスセンター 足利サービスセンター 土浦サービスセンター さいたまサービスセンター 千葉サービスセンター 東京サービスセンター 名古屋サービスセンター 富山サービスセンター 大阪サービスセンター 和歌山サービスセンター
- 四国中央サービスセンター 福岡サービスセンター 宮崎サービスセンター テクノ・サテライト・オフィス ソーラーパワービル 袖ヶ浦グリーンパワー



SMARTMETER ERIA

省エネのタイミングがわかるスマートメーター

<http://www.eria.jp/> 日本テクノ ERIA 検索

色 表情 音

電力使用量をお知らせ

SMART CLOCK

電気の使用状況が一目でわかる

時計を見るたびに電力量も見える

日本テクノ株式会社 お問い合わせ | ☎ 0120-308-498 | ✉ info@n-techno.co.jp | www.n-techno.co.jp

●電力小売事業 ●キュービクル常時監視システム販売および電力コンサルティング ●高圧電気設備保安管理・点検業務 ●電気料金自動検針事業 ●一般電気工事 ●住宅省エネ化事業

※「SMARTMETER」(スマートメーター)は、日本テクノ(株)の登録商標です。

ビジネスマッチング広告

日本テクノプレゼンツ

あなたの会社をプロデュース!!

<ビジネスマッチング応募フォーマット>

- 企業概要: 企業名・業種・事業内容
- 連絡先: 住所・TEL・FAX・E-mail・URL・担当者
- 企業紹介: 【キャッチ】16~25文字 【テキスト】200~250文字 (事業内容・企業PRなど)
- ニース: 仕入れ・調達、販売、協業、代理店、その他

<応募方法>

こちらのキャンペーンサイトよりご応募をお願いいたします。
http://www.n-techno.co.jp/business_match/

※弊社で抽選のうえご連絡させていただきます。
 ※ご掲載写真の詳細につきましては、当選発表ご連絡の際にご説明させていただきます。

●応募締切: 2015年5月15日(金)

※当選の発表は6月上旬を予定しております。なお、誠に勝手ではございますが、当選の発表はご掲載企業様のみご連絡させていただきます。あらかじめご了承ください。

市川のぐり茶

創業 大正八年

～伊豆に香る～

製法に特徴のあるぐり茶は、伊豆に定着した緑茶です。

ぐり茶は摘みたてのやわらかい葉を生かし、製造工程が煎茶と多少違うため、茶葉の形状がグリグリと丸まっています。その見た目からぐり茶と呼ばれています。

ぐり茶は、煎茶よりも渋み・苦みが少なく、茶葉が持つ本来の甘み・コクを十分にお楽しみいただけます。

株式会社 市川製茶工場

〒414-0031 静岡県伊東市湯田町2番12号

TEL: 0557-45-0990

FAX: 0557-45-1125 | Mail: renraku@guricha.jp

担当: 総務部 岩崎

<http://www.guricha.jp/>

※「SMARTMETER」「SMART CLOCK」は日本テクノ(株)の登録商標です。

SMARTMETER ERIA SMART CLOCK

導入事例

ERIA & SMART CLOCK

日本テクノの主力商品「SMARTMETER(スマートメーター)ERIA」(以下、ERIA)「SMART CLOCK(スマートクロック)」を導入している企業の省エネ活動にスポットを当てる導入事例集。今回は、北海道、福島、神奈川、静岡、奈良、島根の各地ユーザーの取り組みを紹介していく。

2013年 ▶ 2014年

削減
契約電力 **60kW**
削減
電力使用量 **17.7%**
(2012年8月-10月 ▶ 2013年8月-10月)



営業部長の高瀬仁彦さん

北海道ブルックスカントリークラブ

50坪坪というスケール、その大きさを活かして、それに合わせて省エネ対策を実施。スマートメーターを導入し、電力使用量の削減を図りました。また、入浴時の温水供給を最適化し、エネルギー効率を高めました。スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

2013年 ▶ 2014年

削減
契約電力 **11kW**
削減
電力使用量 **27.0%**
(2012年6月-5月 ▶ 2013年6月-5月)



支店長の中山西宏さん

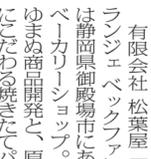
有限会社カズビグアーマーコンツェルン チャペル物語

「チャペル物語」は全16室のすてきなコンプレックス。省エネ活動に積極的に取り組んでおり、スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

2013年 ▶ 2014年

削減
契約電力 **9/10kW**
削減
電力使用量 **3.7/11.3%**
(2010年と2013年の比較 / 2011年と2012年の比較)



代表取締役の松葉屋 隆博さん

有限会社 松葉屋 プランジエベックファン

店舗の稼働状況を数字で把握。スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

2013年 ▶ 2014年

削減
契約電力 **10kW**
削減
電力使用量 **15.0%**
(2012年11月-3月 ▶ 2013年11月-3月)



事務長の荷見正則さん

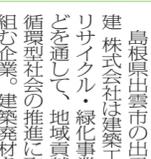
神奈川みなみ医療生活協同組合 衣笠診療所

省エネ意識は隔々まで。スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

2012年 ▶ 2014年

削減
契約電力 **42kW**
削減
電力使用量 **4.6%**
(2013年2-9月 ▶ 2014年2-9月)



代表取締役の石飛裕司さん(右)と環境資源課の松岡康二さん

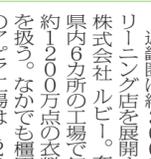
出雲土建 株式会社 イズモ環境テクノセンター

木炭製造のデマンド対策。スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

2012年 ▶ 2013年

削減
契約電力 **25kW**
削減
電力使用量 **10.0%**
(2012年7-10月 ▶ 2013年7-10月)



代表取締役の辻本龍寛さん

株式会社ルビー アピア工場

未使用時はブレーカーを切る。スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

「省エネの達人」に学ぶエコノウハウ

BSジャパン (BSデジタル7chテレビ東京系)にて毎週水曜夜9時54分から放映中の「省エネの達人」企業編。この番組で紹介されたエコノウハウを紹介していく。今回は、利用客への配慮やスタッフの協力が欠かせないサービス業の省エネ方法にスポットを当て、お手本になる放送回をピックアップした。ここに掲載した3回分も含め、過去の放送を再生できるウェブサイト(左記)もある。

【第204回】2014年5月28日放送分

「市原ぞうの国」

消費電力の多いヒーターを導入した。ヒーターの導入により、消費電力が増加した。スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

【第223回】2014年10月8日放送分

「道の駅 彼村の荘」

現場スタッフの創意工夫で省エネ効果。スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

【第229回】2014年11月19日放送分

「湯っ蔵んど」

手間の少ない小さな省エネ。スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。

スマートメーターの導入により、電力使用量の削減が実現されました。



河村隆一のエコスタディ

実はよく知らないのに、今さら聞くのも恥ずかしい……そんな言葉で、環境活動家としても知られる河村隆一さんが調べ、やさしく答えるこのコーナー。今回は、環境負荷が少ないことで注目されている、燃料に水素を使う発電装置について。

燃料電池って何？

こんにちは、河村隆一です。昨年、水素で走る燃料電池車(FCEV)が世界で初めて一般向けに販売された。トヨタ自動車「MIRAI」(ミライ)。世間の注目度も高く、当初の生産台数を大きく上回る注文が寄せられた各所で報道されました。今回は「燃料電池」を取り上げます。名前は電池ですが、機能からみれば発電装置といえます。燃料の水素と空気中にあ

る酸素を化学反応させて、そこから生じる電気を取り出す装置です。自動車では、発生させた電気によってモーターを回し動力源になります。化学反応で排出されるのは水だけで、温室効果ガスは出ません。燃料電池の仕組みを簡単に表せば「水素+酸素→電気+水」となります。これは中学校の理科で習った水の電気分解を逆にしたものなんです。実験で電気を通じると水溶液を使い、試験管に入れたプラスとマイナスの各



このコーナーで取り上げてほしい環境関連の用語を募集しています。ご応募は日本テクノ「河村隆一のエコスタディ」係まで。環境用語と連絡先を明記のうえハガキでご送付ください。ウェブサイト(http://econews.jp/)からも応募できます。

企業教育とは 第四十回
ながおみつお
企業活性化教育研究所・長尾光雄事務所 長尾 光雄
芝蘭之化 しらんのか -3-

企業という集団の中で人は育つ。芝蘭之化。強い集団をつくるには、社員一人一人の心火を燃やして、そこから始めることだ。例えは経営破綻し、全社的な意識改革研修を実施したJAL。研修の前と後では大きな意識の違いが現場に現れている。エアラインの仕事は多様な仕事の積み重ねがある。その中で、自分たちが何者か、何を成し遂げたいのか、その後は次の工程の人がやっていく。それがリーダーの仕事だ。

強い集団をつくるには、社員の心に火をつけることから。こんなエピソードがある。ある客室乗務員が年配の男性利用客との会話の中で、その目には宿るホテルの話。破綻後は、意識改革研修により「1機が飛ぶのは自分たちの力だけ

では、多数の部署や他のグループ会社の人との協力の賜物だ」という意識が強く、利用客が帰るまで全員でサービスをこなし、自分たちが何者か、何を成し遂げたいのか、その後は次の工程の人がやっていく。それがリーダーの仕事だ。

エコカレンダー2016 キャッチコピー募集中

日本テクノのエコカレンダーは、環境・自然・エコという広いテーマでキャッチコピーを募集し、採用させていただいた作品にアーティストの日野水穂さんのイラストを添えて完成させる応募者参加型のオリジナルカレンダーです。エコカレンダーの制作を通じて、一人でも多くの方々と環境問題をもっと身近に感じ、地球温暖化防止の推進に向けてともに進んでいきたいと考えております。

環境にやさしい紙やインクを使い、ゴミを出さない発送方法を採用するなど、細部まで「環境への思い」にこだわっています。
応募締切 2015.5.29(金)
詳しくはWEBへ エコカレンダー
http://www.n-techno.co.jp/calendar_campaign

「残された命をどう使うべきか考えました」と話し始めたのは株式会社百反の専務取締役・岩本富貴さん。仙台市内を中心に8カ所のパチンコ・スロット店の運営と不動産賃貸業を営む企業。東日本大震災では塩釜店が流され、従業員の家族も亡くした。震災から約1カ月後、岩本さんは所属する仙台商工会議所青年部(YEJ)の仲間と「ボランティア」ではなく、従業員の雇用を維持し、新たな仕事を生み出し、自分たちが元気になる活動をしてほしいと、BAYTHOKUプロジェクトを立ち上げた。東北の商品を広く購入してもらい、多くの人に訪れてもらうように呼び掛けた。

パチンコ店イメージ改善の思いも込め 東北を元気にするプロジェクト推進

まず岩本さんは一枚一枚の義援金になる「BAYTHOKU」シールを景品に貼ったり、地元産品を景品にするなどの活動を開始。続いて、全国に1万1千以上あるパチンコ店の景品に、地元産品を使ってもらえるよう仕向ける。全国のパチンコ店が発注する際の景品リストに東北の商品を掲載してもらった。こうした岩本さんの活動は多くの企業が賛同した。パチンコ台メーカー・ニューギングループの一角、ニューギンホールは新たな販促品の企画で参加した。パチンコ店に自社製の台を売り込むためのベルディに、石巻や仙台、サイダー、養老酒など地元産品を中心に東北の商品を採用。それを包むパッケージに宣伝した。パチンコ台のキャラクターをあしらった「東北を元気に」のコンセプトを貫き、包装の制作や印刷から、運

送まですべて地元企業が携わるようになった。販促品は全国のパチンコ店に配られるので発注は1万単位。地元企業としては大きな仕事も担った。岩本さんは「この活動を続ける理由は、東北を元気にするためです。しかしそれと同時に、当社の従業員が胸を張って働ける環境づくりの意味もあるんです。パチンコ店に対してはイメージを持つ人もいます。岩本さんはパチンコ店の経営者であることと理由に面会断られた経験もある。だが、BAYTHOKUの活動を展開し始めた中で、多くの理解が得られてきた。「イメージ」ではなく、地域の「お客」の理解を深めることが重要だ。評価されるようになった。それが社内で働く従業員の誇りにつながればいいと岩本さんは考える。これは従業員も含め東北の人全員だ。岩本さんは「業界が変わってもこの活動は可能です。1社でも多くの企業に東北を応援していただけるよう活動を続けていきたいと思います。」

タテのカギ ●ヨコのカギ
1 この新聞の発行元は？
2 地球温暖化の原因は、温室効果ガス。
3 5月5日は？
4 英語で馬のこと。
5 薄いパイ生地が重なったお菓子・ミルフィーユ。
6 灯油やガソリンになる前のゲ。
7 福沢諭吉著「ガッソンのすずめ」。
8 タラノキの若芽・○○○メ。
9 4月から小学4年生。高が○○○だからしかりね。
9 綿帽子の種だ！ ○○ポポ。

日本テクノの本!! プレゼント
正解者の中から抽選で20名の方に、日本テクノ編集『イチから学ぼうデジキのキホン』をプレゼントいたします。ご希望の方はハガキに「デジキのキホン」「住所」「氏名」「年齢」「取り上げたい記事」「面白かった記事」「つまらなかった記事」を明記のうえ下記宛て先までご郵送ください。また、インターネットのサイト「Eco News Web Magazine」からも応募できます。下記URLにアクセスして当コーナー応募フォームのリンクをクリックし、画面の指示に従ってご応募ください。なお、発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。締め切りは2015年6月26日(金)必着。
※日本テクノ(株)の個人情報保護方針 http://www.n-techno.co.jp/privacy.html
くあて先
〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階
日本テクノ株式会社「環境市場新聞プレゼント」係
【Eco News Web Magazine】http://econews.jp/

おばあちゃんの知恵袋
春の風が早い季節になりました。でもこの時期、花粉に悩まされている方も多いんじゃないでしょうか。花粉症予防の必須アイテムといえはマスク。使い捨てのものもありませんが、おばあちゃんの手づくりマスクを使っています。好きな色や柄の生地でおしゃれを楽しめるので、ひそかに人気を集めているんです。今回は、生地が二重になったダブルガーゼを使う一番簡単なマスクのつくり方を紹介します。ガーゼ生地は、仕立て後の洗濯による縮みを防ぐために水通しをしたあと、できあがりの大きさをきり、縦に3つ折りにして、輪になっていないほうの端を1センチ以内側に折ってミシンをかけます。反対側に折ってミシンをかけたら、両端にゴムを通して結び目を中央に入れて完成です。市販品では大きすぎるお子さんにでも手づくりならサイズ調整できますよ。小さめに洗った生地に十分な水分を付けて使ってくださいね。

環境問題に関する知識をハルを、少しづつ身につけていこう。
出題範囲は日本紙面(36頁)の掲載記事。
※本誌を1冊以上購入した読者の読者証を提出して環境問題に関する知識を身につけていこう。
(本誌は4頁に掲載)

環境問題常識テスト
1 Question
略称はCOP12。2014年10月、韓国の平昌(ピョンチャン)で開催された国際会議は、次のうちどれ?
a ワシントン条約第12回締約国会議
b 京都議定書第12回締約国会議
c 気候変動枠組条約第12回締約国会議
d 生物多様性条約第12回締約国会議
2 Question
COP10で採択され、2011年以降の生物多様性に関する国際的な取り組みの目標を示したものは?
a ミレニアム開発目標
b 愛知目標
c 京都目標
d 持続可能な開発目標
3 Question
2014年9月、潘基文(パンギムン)事務総長の呼び掛けにより開かれた地球温暖化問題を話し合う国際会議は?
a 地球サミット
b 国連気候サミット
c 洞爺湖サミット
d リオ+20
4 Question
2004年1月の電気事業法施行規則の改正で電気保安管理業務への参加が認められるようになったのは?
a 電気保安法人
b 電気保安協会
c 電気管理技術者協会
d 特定規模電気事業者

おばあちゃんの知恵袋
春の風が早い季節になりました。でもこの時期、花粉に悩まされている方も多いんじゃないでしょうか。花粉症予防の必須アイテムといえはマスク。使い捨てのものもありませんが、おばあちゃんの手づくりマスクを使っています。好きな色や柄の生地でおしゃれを楽しめるので、ひそかに人気を集めているんです。今回は、生地が二重になったダブルガーゼを使う一番簡単なマスクのつくり方を紹介します。ガーゼ生地は、仕立て後の洗濯による縮みを防ぐために水通しをしたあと、できあがりの大きさをきり、縦に3つ折りにして、輪になっていないほうの端を1センチ以内側に折ってミシンをかけます。反対側に折ってミシンをかけたら、両端にゴムを通して結び目を中央に入れて完成です。市販品では大きすぎるお子さんにでも手づくりならサイズ調整できますよ。小さめに洗った生地に十分な水分を付けて使ってくださいね。

募集要項
●応募方法— ハガキにキャッチコピー(12案まで)・郵便番号・住所・氏名・ペンネーム・年齢・電話番号・「環境への思い」を明記の上、下記宛て先までご郵送ください。または、ホームページから応募フォームへお進みください。団体での応募の場合は、代表者様のみ必要事項をご記入ください。
●締め切り— 2015年5月29日(金)当日必着
●あて先— 〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 日本テクノ株式会社 エコカレンダーキャッチコピー募集キャンペーン係
●発表— 9月中旬、ホームページにて発表。採用キャッチコピーは「環境市場新聞」42号(2015年10月)に掲載いたします。●個人情報保護方針: http://www.n-techno.co.jp/privacy.html をご参照ください。
【お問い合わせ】 日本テクノ株式会社 エコカレンダーキャッチコピー募集キャンペーン係 〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 TEL: 0120-308-498 (9:30~17:00 土・祝日を除く) E-mail: info@n-techno.co.jp
2016年の完成カレンダーもれなく参加者全員へプレゼント
JT8 さらべろキフト 「たびもの横断」横コース 10,000円相当
2016年デザインの図書カード1,000円分
河村隆一さん サイン入りエコカレンダー